

食の安全安心危機事案の対応について

環境生活部県民くらしの安全課

1 青森県における高病原性鳥インフルエンザの発生と本県の対応状況

令和3年12月11日

- ・青森県三戸町の種鶏農場で高病原性鳥インフルエンザ簡易検査陽性を確認（19：20）

令和3年12月12日

- ・食の安全安心危機警戒本部員及び地方支部へ情報提供
- ・同農場の高病原性鳥インフルエンザ遺伝子検査陽性を確認（9：25）
- ・発生農場の搬出制限区域に本県の一部が該当したことから「岩手県鳥インフルエンザ対策本部（本部長：知事）」を設置（9：25）し、同日本部会議を開催（11：30）

消毒ポイント（1か所）の設置・運営（10：05）

発生農場からの種卵の移動が確認された県内の孵卵場の防疫措置開始

（14：10）

令和3年12月14日

- ・県内孵卵場の防疫措置完了（15：30）

令和 3 年12月15日

- ・ 国道 4 号線の上り車線 1 か所に消毒ポイントを追加設置・運営

令和 3 年12月16日

- ・ 県内孵卵場の移動制限の解除（15：30）及び営業の再開（12/17）

令和 3 年12月29日（16：00）

- ・ 青森県において清浄性確認検査「陰性」を確認、搬出制限区域の解除
- ・ 岩手県鳥インフルエンザ対策本部を廃止

□種卵の処分：約73万個の処分、延べ約110人従事

□消毒ポイント：県道（1 か所） 国道 4 号線（1 か所）延べ約390人従事

2 宮城県における豚熱の確認と本県の対応状況

令和3年12月24日

- ・ 宮城県から養豚場1戸で豚熱を疑う事例ありとの情報提供（15：50）
- ・ 本県1農場で当該農場からの精液の移動を確認

令和3年12月25日

- ・ 国が精密検査を実施し豚熱の患畜であることを確認（19：00）
- ・ 岩手県 豚熱対策本部（本部長：知事）の設置
- ・ 第1回豚熱対策本部会議開催（20：00）
- ・ 盛岡市1農場での防疫措置開始（20：15）

令和 3 年12月26日

- ・盛岡市の 1 農場における防疫措置完了（18：12）

□防疫措置の概要

殺処分状況：繁殖用雌豚129頭を殺処分

殺処分・埋却：延べ約100人従事

□豚熱対策本部

当該農場の移動制限解除のため、令和 4 年 1 月24日をもって廃止